

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	04 05 08	中期総合計画主要施策番号	3 - 07			担当課	部・課	健康福祉部地域福祉課	
事業名	戦没者慰霊事業						内 線	2320	
							E-mail	chiiki-fukushi@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	S39 ~	根拠法令等	長野県戦没者追悼式実施要領等						
実施方法	県が直接実施・補助							国庫・県単	県単独事業

  

事業の概要等	目的 (必要性)	先の大戦における戦没者を追悼すること及び戦没者に慰霊の誠を捧げることをもって、世界の恒久平和を祈念する。				
	対 象	長野県戦没者遺族等				
	目指すべき姿	追悼式等を通じ、戦没者遺族はもちろん先の大戦を経験しない世代にも平和の大切さへの理解を深める。				
	事業内容	・長野県戦没者追悼式の実施 ・全国戦没者追悼式への遺族の派遣 ・沖縄「信濃の塔」慰霊戦跡巡拝遺族派遣事業補助 補助率【県】1 / 2				

  

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳	
	最終予算額 (A)		千円	7,367	7,167	7,182	・県追悼式式壇製作・スロープ製作委託料 2,590千円 ・信濃の塔遺族派遣補助金((財)長野県遺族会) 1,631千円 ・全国・県追悼式参列遺族等旅費 842千円 ・全国追悼式バス借上げ 482千円 ・信濃の塔維持管理委託料(沖縄県平和祈念財団) 376千円	
	決 算 額 (B)		千円	6,485	6,463			
	B(H23はA)のうち一般財源		千円	6,485	6,463	7,182		
	概算事業費 (B(H23はA) + C)	千円	14,802	14,721	15,440			
	概 算 人 件 費	人	1.00	1.00	1.00			
従事する職員数	人	1.00	1.00	1.00				

  

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績	
	長野県戦没者追悼式参列遺族数(活)	人	839	826	900	(効果指標 算出式) 事業費/参列遺族数	
	全国戦没者追悼式参列遺族数(活)	人	118	112	118		
	信濃の塔追悼式参列遺族数(活)	人	32	31	32		
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 参列者一人当たりコスト	円/人	15,012	15,299	14,803		

  

事業の成果	事業の目標(H23)		事業成果・評価				評価区分
	参列遺族数について、前年度(989人)と同程度の参加を目標とする。		各事業において、参加遺族が高齢のため体調不良による突然の参加辞退が多数あったが、上記事業実績平成23年度値のとおり、前年度と同程度の参加が得られ、概ね期待どおりであった。				<b>b</b> 期待どおり

  

事業の課題	区 分	判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	戦没者遺族の高齢化が進み、援護対象者は漸減しているが、その心情に配慮し、戦没者の追悼、平和への誓いを新たにする事業の継続性が認められる。
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

  

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	先の大戦から67年が経過し、戦没者遺族の高齢化が進み援護対象者が漸減している。 全国戦没者追悼式が継続して実施されており、県としても再び戦争の惨禍が繰り返されることのないよう、平和への誓いを新たにするため、追悼式を実施し、戦没者に対して追悼の誠を捧げ平和を祈念する事業を継続することが大切である。 引き続き戦没者遺族に対する援護を進め、当面は遺族の心情に配慮しながら現行の取り組みを維持する。				
	特記事項					